

團體協約一覽表

(昭和六年八月現在)

會社・工場名	所在地	組合員數	組合・支部名	締結年月
岡部電機製作所	東京・品川町	22	東鐵・大崎六	昭・6・8
東京製綱株式會社	神奈川・川崎市	1916	製綱労働(川崎)	大・15・2
東京亜鉛鍍金株式會社	東京・砂町	190	東鐵・砂町一	昭・2・10
淺見鑄物工場	埼玉・川口町	30	東鐵・川口	昭・3・4
桑野電機製作所	東京・大崎町	40	東鐵・大崎二	昭・4・9
玉川水道株式會社	東京・新井町	145	中合・玉川水道	昭・4・6
藤崎釀造工場	埼玉・熊谷町	10	關鐵・熊谷	大・15・9
岡崎造工場	群馬・藤岡	31	同	昭・2・2
福島商會	同	10	同	昭・3・2
スタンダード製靴會社	東京・西新井町	180	東革・西新井	昭・4・12
東京クローム會社	神奈川・川崎市	16	神鐵・川崎一	昭・4・4
能代機丸協會	秋田・能代町	350	秋田機丸工組合	昭・5・4
塚本製材工場	同	24	秋田製材職工組合	大・8・11
杉本材木店	同	51	同	同
能代木材株式會社	同	50	同	同
昭和木材株式會社	同	60	同	同
東北木材株式會社	同	120	同	同
大江印刷株式會社	東京・麻布	98	出版・麻布	昭・6・5
堤方製作所	東京・大森町	65	東鐵・大森一	昭・6・7
宮崎染工場	横濱・中區	48	染色労働・横濱	昭・6・7
並木製作所	東京・巢鴨	170	中合・大塚	昭・6・7
岡島鑄物工場	埼玉・川口	20	東鐵・川口	昭・6・6
糸島鑄造所	大阪・西成區長橋通	23	大阪金屬・朝日	昭・6・5
35工場	2府4縣	3669人	11組合	

準備委員會ハ不定期トシ、議長必要ト認メタルトキ若クハ委員五名以上ヲ要求アリタルトキ議長之ヲ招集ス  
 第八條 本會議ニ上程スベキ議案ハ準備委員會ノ承認ヲ得タルモノニ限ル  
 第九條 本會議ニ於テ滿場一致議決シタル事項ハ會社之ヲ實施スルノ責ニ任ズ  
 第十條 本會ニ出席シ發言權ヲ有スルモノハ當社重役、各部課長並ニ日本労働總同盟東労働同盟會々長松岡勲吉及當社労働顧問ニ限ル  
 第十一條 本則ニ關シ疑義アルトキハ議長之ヲ決ス  
 第十二條 本則ハ昭和六年七月十一日ヨリ之ヲ實施ス

將來の方針及態度

近來、團體協約確立迄には至らざるも、事實上團體交渉を行ひつゝある工場も、漸次増加し、雇主の労働組合に對する理解も進歩しつゝあることは充分認められるところである。今後斯る状態から可及的速かに、公式の團體協約へ導き來る様、我同盟加盟組合の積極的努力を必要とする。  
 而して工業組合乃至同業組合との團體協約を行ふところ迄發達せしめ、中小工業の労働問題を解決しなければならぬ、この團體協約關係は、中小工業の産業平和、失業問題、産業合理化問題を適正に確保し、處理し、協力し以て、産業の發達と、労働者生活向上とを融合せしめねばならぬ。  
 又、大工業に對しては、労働組合の組織運動の進展擴大に伴ひ、一大産業別團體協約、全國的産業會議の設置を目標とし以て産業的舉國一致、全面的計畫經濟樹立の基礎たらしめねばならぬ。  
 今、我國民經濟は、未曾有の危機に當面して居る。我同盟は、團體協約運動の進展に對して、單に労働階級の向上を意味するばかりでなく特に、國民經濟上に於ける重要な意義を確認せんとするものである。  
 されば、我同盟組合は、労働組合、團體協約運動の進展を害するが如き行動は、益々嚴に自ら戒むると同時に、いやしくも、これを妨害せんとする一切の資本案及資本案團體の策動に對しては、徹底、果敢に闘争しなければならぬ義務を痛感する次第である。